



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 特殊電極株式会社

コード番号 3437 URL http://www.tokuden.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上林 克彦

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 井嶋 正 TEL 06-6401-9421

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	8,077	1.0	772	24.7	802	26.9	552	26.6
2019年3月期第3四半期	7,997	17.0	619	28.1	631	28.2	436	28.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 556百万円 (28.0%) 2019年3月期第3四半期 434百万円 (24.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	698.82	—
2019年3月期第3四半期	551.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	9,153	5,334	58.0	6,711.10
2019年3月期	8,811	4,837	54.6	6,086.18

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 5,305百万円 2019年3月期 4,811百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2020年3月期	—	35.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2019年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当 5円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	△1.3	824	12.2	859	14.4	597	14.7	755.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	801,000株	2019年3月期	801,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	10,453株	2019年3月期	10,453株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	790,547株	2019年3月期3Q	790,548株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が引続き見られ、景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、米中貿易摩擦の激化、また消費税率引き上げによる消費活動への影響が顕在化し始めるなど、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

このような状況の中にあつて当社グループは、営業部門におきましては、営業活動の効率化と高度化を推進し、売上拡大に鋭意努力してまいりました。

生産工場及び工事工場におきましては、安全第一のもと、技術の伝承を進めると共に品質の向上や作業の効率化を推し進めてまいりました。

研究開発などの技術部門におきましては、新技術、新装置・機械、新製品・商品の開発ならびに既存技術の向上に取り組んでまいりました。

また、海外子会社におきましては、販売体制の強化を進めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,077百万円（前年同四半期比1.0%増）となりました。また、損益面におきましては、営業利益は772百万円（同24.7%増）、経常利益は802百万円（同26.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は552百万円（同26.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 工事施工

積極的な提案型営業と高度技術の提供、徹底したコスト削減の実行により、受注拡大に努めました結果、トップレート工事、アルミダイカスト関連工事、連続鑄造ロール肉盛工事、鉄鋼関連の保全工事の受注が増加したことにより、売上高は5,662百万円（前年同四半期比13.0%増）、セグメント利益は940百万円（同37.6%増）となりました。

② 溶接材料

直販体制の優位性を活かし、新規顧客の開拓と既存顧客の更なる深耕による販売力強化に努めました結果、当社の主力でありますフラックス入りワイヤなどの製品の売上高は395百万円（前年同四半期比12.0%増）となりましたが、商品のアーク溶接棒、TIG・MIGなどの溶接材料の売上高は583百万円（同10.1%減）となり、溶接材料の合計売上高は979百万円（同2.3%減）、セグメント利益は153百万円（同5.9%増）となりました。

③ 環境関連装置

自動車産業用試験装置・検査装置の受注は増加しましたが、自動搬送車（AGV）による搬送ライン装置、自動車産業用粗材冷却装置等の受注が減少したことにより、売上高は848百万円（前年同四半期比38.1%減）、セグメント利益は113百万円（同44.1%減）となりました。

④ その他

自動車関連のダイカストマシーン用部品の受注が減少したことにより、売上高は588百万円（前年同四半期比4.4%減）、セグメント利益は44百万円（同12.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、9,153百万円となり、前連結会計年度末に比べ342百万円増加しました。これは、電子記録債権55百万円の減少がありましたが、受取手形及び売掛金341百万円、半成工事108百万円の増加が主な要因です。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、3,818百万円となり、前連結会計年度末に比べ154百万円減少しました。これは、退職給付に係る負債25百万円の増加がありましたが、未払法人税等112百万円、賞与引当金133百万円の減少が主な要因です。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,334百万円となり、前連結会計年度末に比べ497百万円増加しました。これは、利益剰余金493百万円の増加が主な要因です。

この結果、自己資本比率は58.0%（前連結会計年度末は54.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月16日の決算短信で公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、2020年2月12日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,640,232	1,612,139
受取手形及び売掛金	3,551,988	3,893,091
電子記録債権	457,769	402,377
商品及び製品	603,458	651,146
半成工事	403,953	512,455
原材料及び貯蔵品	99,068	113,857
その他	98,783	94,447
貸倒引当金	△21,650	△22,405
流動資産合計	6,833,604	7,257,110
固定資産		
有形固定資産		
土地	982,280	982,280
その他（純額）	514,458	478,796
有形固定資産合計	1,496,738	1,461,077
無形固定資産	37,173	43,851
投資その他の資産	443,495	391,284
固定資産合計	1,977,407	1,896,213
資産合計	8,811,011	9,153,324
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,342,759	2,319,284
短期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	191,004	78,443
賞与引当金	301,898	168,311
工事損失引当金	9,484	4,873
その他	335,260	432,132
流動負債合計	3,240,407	3,063,044
固定負債		
退職給付に係る負債	568,243	593,974
その他	164,572	161,451
固定負債合計	732,815	755,425
負債合計	3,973,223	3,818,469
純資産の部		
株主資本		
資本金	484,812	484,812
資本剰余金	394,812	394,812
利益剰余金	4,043,502	4,536,662
自己株式	△40,273	△40,273
株主資本合計	4,882,854	5,376,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,298	△4,056
為替換算調整勘定	911	△159
退職給付に係る調整累計額	△74,655	△66,354
その他の包括利益累計額合計	△71,445	△70,570
非支配株主持分	26,379	29,410
純資産合計	4,837,788	5,334,854
負債純資産合計	8,811,011	9,153,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	7,997,829	8,077,788
売上原価	5,982,090	5,840,711
売上総利益	2,015,739	2,237,076
販売費及び一般管理費	1,396,351	1,465,005
営業利益	619,387	772,071
営業外収益		
受取利息	349	322
受取配当金	2,774	2,810
駐車場収入	2,216	2,285
受取保険金	849	19,749
その他	7,470	6,102
営業外収益合計	13,661	31,270
営業外費用		
支払利息	511	649
駐車場収入原価	689	681
営業外費用合計	1,201	1,331
経常利益	631,847	802,010
特別利益		
固定資産売却益	760	60
特別利益合計	760	60
特別損失		
固定資産除却損	366	1,490
特別損失合計	366	1,490
税金等調整前四半期純利益	632,241	800,580
法人税、住民税及び事業税	160,265	202,650
法人税等調整額	34,941	41,431
法人税等合計	195,206	244,081
四半期純利益	437,034	556,498
非支配株主に帰属する四半期純利益	738	4,048
親会社株主に帰属する四半期純利益	436,296	552,450

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	437,034	556,498
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,325	△6,354
為替換算調整勘定	△2,428	△2,087
退職給付に係る調整額	8,460	8,301
その他の包括利益合計	△2,293	△141
四半期包括利益	434,741	556,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	435,192	553,325
非支配株主に係る四半期包括利益	△451	3,031

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。